



組合員と住宅生協の相互コミュニケーション誌

快適住まい

さいたま
住宅生協
2012.10
No.79

発行・さいたま住宅生活協同組合 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-10-12 048-835-2801



10月15日から受付開始!

事務局からのお知らせ

■申し込み期間

2012年10月15日～2012年10月31日

■住宅診断期間

2012年11月1日～2012年11月30日

今年の無料住宅診断の対象組合員は、下記の組合員番号の方です。住宅診断希望者は本紙同封のハガキにご記入の上、切手を貼りお送り下さい。住宅診断日は、調整の上事務局から連絡致します。

■無料住宅診断対象組合員番号

003001～006000
008001～013000
015001～016292
018649～020000
020701～022000
022909～023616

組合員が日常生活を続ける上で今の住まいが、すこしでも改善され、快適に過ごせるよう、側面から援助することを活動の中心においています。

組合員宅を一級建築士が訪問し、チェックリストに基づいて目視による点検を行っています。また、住まいの気になっている事等の相談も、行っています。

10年近く無料住宅診断を担当させていただいているが、隔年で診断を申しますが、組合員様の住宅維持管理の方もいらっしゃるなど、組合員様の住宅維持管

理に対する意識の高さを感じます。住宅は生き物であり経年劣化は避けられませんが、定期的に診断をして早急に修繕が必要な箇所はすぐに対応し、そうではない箇所で費用のかかるものは、時期、予算の計画を立て維持管理してゆけば長期間住み続けられるものと思われます。



一級建築士
岩丸郁也

**早めの“受診”手入れで
愛着あるマイホームを長く使う**

**無料
住宅診断**

無料住宅診断のお勧め

理事長
本山 豊

1、今年は、住宅生協が生まれて20年目を迎えた総代会です。住宅生協は今まで、幾多の困難を乗り越えてきました。経営安定のためには常に気を引き締めなければなりませんが、08年のリーマンショックでは経済悪化の波に晒されました。

昨年の大震災による原発災害、さらに、社会保障費削減で、「暮らし」を窮地に追い込む消費税率の引き上げが国会を通りました。消費マインドを冷え込ませることになるでしょう。廃案にする必要があります。

2、20年を振り返ってみると事業安定のため組合員の要求をとり上げ活動を展開してきました。

一般的に3Kと言われた消毒事業を積極的に取り上げ農業で言えば①耕作できる面積の確保と組合員拡大とともに事業量を増やし活動基盤も広げました。それは②活動の砦になる会館を購入できる力になり、同時に③高値相場になっていた価格を引き下げる役割も果しました。さらに、④経済不況に左右されない財政基盤づくりにむけた高

専販(コープハウス未来館)を建設できました。

3、今後は、今までの実績を基礎に協同組織の役割をどう活かすか、それを通じて黒字経営に転化していく必要があります。

そして、経営に真剣に取り組めるプロジェクトをつくり①意識的な組織の拡大、②しっかりした業者の確保と育成、業者会の確立を目指していきたいと思います。



積極的な組合員の拡大と協力業者との連携・育成を目指す

20年の実績を土台に

総代会

さいたま住宅生活協同組合は、6月23日、さいたま共済会館において、第21回通常総代会を91人の参加で開催されました。

午後2時、後藤副理事長が開会を宣言、47人の出席者、44人の書面議決書、役員、大会諸役員、組合員参加で構成されました。

議長に、さいたま市地区の畠井喜四郎、北爪隆夫両総代を選出し、議長が議事録署名人、書記を指名しました。

続いて本山理事長と来賓の挨拶(いづれも別項)を受けました。

来賓挨拶の後、祝電・メッセージが紹介され、議案の提案に

を風化させず自然再生エネルギー活用の探求、住まいづくりでもエネルギー対策を重視した「明日家」(住宅生協の家)の普及を目指すことが確認されました。

参加者からの発言が別項のようにあり、その後の採決では、提案された全議案を承認・採択し午後5時に終了しました。

発言

鈴木 幸雄
総代森 文行
総代

国際協同組合年に当たり生協間の情勢変化に相応しい活動を進めていくことも報告されました。

参加者からの発言が別項のようにあり、その後の採決では、提案された全議案を承認・採

択し午後5時に終了しました。

住みやすい家を探求していくたい。

業者会として、工事のアフターフォロー、生協活動へのさらなる努力をしていきたい。

住宅事業は大手企業に価格では勝てない、生協の輪を広げていくことが大事。

協同組合間協力を進めていきたい。災害の際にお知らせ等協力を願いしたい。

障害者、高齢者に住みやすい住宅をこれからもよろしくお願ひします。

住宅生協と生活クラブの生協間協力を進め、豊かな日本を作りたい。

2012年国際協同組合年に当たり、実行委員会を作り取組んでいます。協同組合間の協力を進め、社会、経済に一定の役割を果たして行きましょう。参加と助け合いが大切。

岩岡宏保
様埼玉県生活協同組合連合会
副会長理事山田一弘
様全国労働者共済生活協同組合
連合会地域推進課課長田口秀之助
様さいたま市障害者福祉協会
会長重盛智
様生活クラブ生活協同組合・埼玉
専務理事

祝電とメッセージ

樋口英郎
総代

理想とする独自の住宅を住宅生協と共に建てる事ができた。

埼玉県県民生活部消費生活課 様

生活協同組合消費者住宅センター 様

生活協同組合さいたまコープ 様

医療生協さいたま生活協同組合 様

花菱縫製生活協同組合 様

埼玉県労働組合連合会 様

中央労働金庫埼玉地区本部 様

日本共産党国會議員団埼玉事務所 様



COOPハウス未来館

“安心して住み続ける”へ 住宅生協の役割は大きい



元理事
加納 幸子

住宅生協はゼロからスタートし
たにもかかわらず組織的にも事業

高でも、存在価値の大きい今日の
状況に発展しました。住宅産業で
言えば中堅の事業団体に成長し
たと思います。

しかも、営利を目的にせず弱者の
立場を貫きながら「高齢者専用
賃貸住宅」を建設して運営に貢献
できたのも目を見張るものがあり
ます。

思い出せば、道程にはさまざま
な困難もありましたがそれを乗り
越え、今日の組織と事業の発展
があるのは、「生協」の精神を活か
連にも住宅分野ができるのですね
と大変興味と期待をかけられた
時はとても緊張しました。

交流のたびに

今度はどんなテー
マにしようかと考
え、健康に安全な
建築素材やきれ

し遠くを見据えて歩んでこられた
故の成果と思っています。

私は発足当初、声をかけられそ
の趣旨に賛同して理事と言う役
職に就かせていただきました。と

言うのも「安心して快適な住宅に
住みたい」と言う憧れでもあったの
で、その思いが先に動いてしまいました。
全くの素人でしたが「私の思
いはみんなも同じ」だとの事業が
広がる可能性に確信を持ちました。

任期中は、他団体との交流も楽
しく有意義でした。生協連「ネット
ワーク協議会」に参加して「生協

連にも住宅分野ができるのですね」
と大変興味と期待をかけられた
時はとても緊張しました。

安心して住みづけられる住ま
いを獲得することが非常に困難にな
っているとき、住宅生協の役割が
大きくなっています。

今後、ますますの発展を切に願
っています。

いな壁紙の現物を持つて見て頂き、
皆さんに喜ばれたり、建主の要望
を生かしてリフォームした素敵な
家の写真にみれたりしました。

しかし、私も急に課題を取り上
げられたので自信がなく、事務所
に電話して教えてもらい急ごしら
えの説明をしましたが、それに大き
な反応を得、ピックリしました。

現在、一層大切になってきている
これらの問題(課題)を先取りして
来たのがいま考えると住宅生協だ
と思います。

昨年の大震災で建て替えや修復
を余儀なくされているお宅もあり、
自助努力で立ち上がりねばならない
事態、合わせて消費税増税の不
安に怯えています。

安心して住みづけられる住ま
いを獲得することが非常に困難にな
っているとき、住宅生協の役割が
大きくなっています。

- いま、私たちの暮らしに関する課題は数多い。(1)消費税率引き上げ、(2)雇用問題、(3)脱原発、(4)震災復興、(5)TPP、(6)オスプレイ配備等々、近々な問題で消費税率の引き上げが暮しを大きく変化させる。それは、食料品だけではなく健康と命に関わる医療費にも影響するからだ。
- これらを考える上で避けて通れないのが61年前に締結された「日米安保条約」の存在である。この条約は1960年、国連に警察官を導入して国民の圧倒的な反対を押し切つて成立させたもの。● 条約は、全文10条で構成され、経済・文化・軍事(基地供与を含む)で日本人の暮らしすべてを縛り憲法を超越している。3条では武力攻撃に抵抗する能力の維持、6条に米軍が日本に施設及び区域を使用することを許す。5条に自衛隊が米軍と共に対処するよう行動する。など憲法9条の精神は骨抜きにされている。● また、2条は国際経済政策の食い違いを除くことに努める。とあり、今日の農産物押し付けのTPP問題そのものである。財政を悪化させた根本に歴代の首相が米大統領と毎年50兆円ずつ公共事業を行う約束をしてきた経過があり、今日900兆円の赤字を造り出した最大要因であることを短い歴史で見る必要がある。アメリカ言いなりとては、正にこの事だろ。

住まいの目

INFORMATION

第48回埼玉県消費者大会

テマ「つながろう、ふみだそう、
持続可能な社会に向けて」

日時 2012年10月12日(金)
10時開場 10時30分～12時30分
場所 埼玉会館大ホール

記念講演 「私達が選ぶ日本のエネルギー」
～原子力の危険も温暖化も防ぐ道～
浅岡 美恵さん(気候ネットワーク代表・弁護士)
分科会 13時30分～15時45分 埼玉会館小ホール・会議室
「食」、「医療・社会保障」、「消費者問題」、「環境」、
「教育・子育て」の各テーマごとに5会場で行います。

主催 第48回埼玉県消費者大会実行委員会
後援 埼玉県
問合せ TEL 048-844-8971 FAX 048-844-8973

歩山の会 雨もまた楽しかった棒の折山

2012年7月1日(日)朝8時飯能駅で組合員4人が合流し、バスで「さわらびの湯」まで行き、真夏の低山でも比較的涼しい白谷沢沿いのコースを、名栗湖沿いの登山口から山頂を目指しました。

天気は小雨程度で、沢沿いも気持ち良く、尾根の樹林帯は、「ガス」がかかり幻想的な雰囲気があり、雨もまた楽しい山行になりました。下山後「さわらびの湯」で疲れた体を癒し、小人数ならではの楽しい山行と交流の一日でした。

これからも、組合員の楽しい交流の場として、山歩きを計画しますので、気軽にお問い合わせご参加下さい。また近郊の山行情報もお待ちしています。



葬儀・仏事のことなどは全てサポートいたします。
ご使用になられた以外の請求は致しません。
ご安心の明瞭会計です。

家族葬

一般葬

親族葬



0120-37-0631

ご相談受付 午前9:00～午後5:00 緊急連絡24時間受付中

逝く人に家族と同じ心づかい
葬祭奉仕センター

れんじょうしゃ
(有)蓮淨社

〒330-0056 さいたま市浦和区東仲町8-19
電話048-886-5118 FAX048-881-2545
[厚生労働省認定・一級葬祭ディレクター店]

交流のページの 投稿募集中

組合員の交流のページを設けました。趣味の会へのおさい、日頃の住まいの雑感、機関紙への感想・ご意見、近況報告、短歌・俳句などなど何でもお寄せ下さい。紙面が限られていますので、150字以内にお願いいたします。

交流のページ

住宅型
老人ホーム

ぬくもり感じての生活を願い 私的な土地の有効活用

浄楽寺住職

大久保良尚

この秋、さいたま住宅生協様をはじめ大勢の多大なお力添えをいただき

話室を備えた建物が少しずつ具体的になつていきました。

き、住宅型有料老人ホームが竣工されました。この事業は遡ること2年前、私的な土地の活用問題について建築に精通される檀家の方と相談したところから始まりました。時間と共に施設内容は検討され、部屋数や住む人の安心であります医療機関との提携、温かい食事を作つて下さる厨房や談

お寺に程近い廃校には福島から多数の避難者がやってきました。故郷へ戻る希望の炎を消さずに生きている人を前にして移住という言葉は酷と感じますが、先の見えない放射能が避難所生活を余儀なくさせており、今も数百人おられるその中には、独り暮らしや高齢者も少なくありません。今その時期とは言えませんが、この施設が役に立つ時が来るかも知れないと思ったのは事実です。

さて、施設には広い廊下を設けました。聞くところによると気心をかよわせたお隣さん同士が廊下にテー ブルを出して、そこで食事をされることが他の施設もある様です。ここでもそんな和やかな風景を想像します。人は他者との関わりを通して自分の存在意味を教えられるといいます。ある人が人間の最後の頼りは何かといふ間に「金持ちより人持ち」と答

えたといいますが、なるほどと思います。しかしながら、ひとりでいることを幸せと感じるのも人間です。決して

「おひとりさま」イコール「さみしい」とは言えません。ついに私達は伴侶を亡くされた方に「おさみしいでしょう」と慰めてしまいますが、案外大きなお世話なのかもしれません。なによりも「孤独」と「孤立」とは大きな違いがあります。孤独とは人間存在の基本ですし、孤独のなかに私だけの充実もあります。「孤立」は大勢の中に居て感じるさみしさで、大勢はそれを知らずに振舞つてることが多いのです。一つ屋根の下にいれば感じるのはではないとは断言できない問題が孤立にはあるのかもしれません。

最後に施設を運営するスタッフも、それをお受けになる入居者も共に「人間であることの厳肅さ、人間であることの尊さ、人間であることの難しさ」をいつも心に留めながら、ぬくもりを感じて生活をして下されば嬉しいと思ております。

入居申込受付中!

見学等のお問い合わせは、下記フリーダイヤルまで

0120-120-035

株式会社日本クリード

千葉県船橋市南本町11-24

<http://www.nihoncread.co.jp>

有料老人ホーム
翠松苑
クリード騎西

■開設予定 平成24年10月

■入居者数 38室(全個室)

・60歳以上 自立、要支援、要介護の方

・夫婦入居 相談に応じます

■料金 入居一時金(非課税) 380,000円

保全措置有り

月額利用料金(非課税) 143,000円

(家賃、食費、水光熱費、管理費)

■所在地:埼玉県加須市騎西61-12